

提出締切：2015 年 12 月 15 日 講義終了時

この演習問題において、常に、 q は素数べきであり、 \mathbb{F}_q は位数 q の体を表す。

復習問題 8.1 任意の $(a, b, c) \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して、原点と (a, b, c) を通る直線を $L(a, b, c) \subseteq \mathbb{F}_q^3$ で表す。このとき、

$$|\{(a', b', c') \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\} \mid L(a, b, c) = L(a', b', c')\}| = q - 1$$

が成り立つことを証明せよ。

復習問題 8.2 空間 \mathbb{F}_q^3 において、原点を通る直線の総数が $q^2 + q + 1$ となることを証明せよ。(注：演習問題 8.1 と 8.8 を用いてもよい。)

復習問題 8.3 任意の $(a, b, c) \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して

$$|\{(x, y, z) \in \mathbb{F}_q^3 \mid ax + by + cz = 0\} - \{0\}| = q^2 - 1$$

が成り立つことを証明せよ。

復習問題 8.4 任意の $(a, b, c) \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して、

$$P(a, b, c) = \{(x, y, z) \mid ax + by + cz = 0\}$$

とする。この $P(a, b, c)$ は原点を通る平面である。また、原点と (a, b, c) を通る直線を $L(a, b, c)$ で表す。このとき、任意の $(a, b, c) \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して、

$$\left| \left\{ \begin{array}{l} L(a', b', c') \\ L(a', b', c') \subseteq P(a, b, c) \end{array} \middle| \begin{array}{l} (a', b', c') \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}, \\ \end{array} \right\} \right| = q + 1$$

が成り立つことを証明せよ。(ヒント：演習問題 8.1, 8.3, 8.8, 8.9 を用いよ。)

復習問題 8.5 任意の $(a, b, c) \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して、

$$P(a, b, c) = \{(x, y, z) \mid ax + by + cz = 0\}$$

とする。この $P(a, b, c)$ は原点を通る平面である。また、原点と (a, b, c) を通る直線を $L(a, b, c)$ で表す。このとき、任意の $(a', b', c') \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して、

$$\left| \left\{ \begin{array}{l} P(a, b, c) \\ L(a', b', c') \subseteq P(a, b, c) \end{array} \middle| \begin{array}{l} (a, b, c) \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}, \\ \end{array} \right\} \right| = q + 1$$

となることを証明せよ。(ヒント：演習問題 8.2 と 8.4 を用いてもよい。)

復習問題 8.6 空間 \mathbb{F}_q^3 において、原点を通る平面の総数が $q^2 + q + 1$ となることを証明せよ。(注：演習問題 8.4 と 8.5 を用いてもよい。)

復習問題 8.7 7 種類のワインを 7 人のスタッフで品評するとき、そのとき、以下の条件を満たすようにしたい。

- どのワインも、3 人のスタッフが品評する。
- どの 2 つのワインも、あるスタッフが同時に品評する。

このような品評は可能であるが、どのように行なえばよいか、その手順を示せ。

補足問題 8.8 任意の $(a, b, c) \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して、原点と (a, b, c) を通る直線を $L(a, b, c)$ で表す。このとき、 $\mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ 上の二項関係 \sim を以下のように定義する。

$$(a, b, c) \sim (a', b', c') \Leftrightarrow L(a, b, c) = L(a', b', c').$$

このとき、二項関係 \sim が $\mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ 上の同値関係であること、すなわち、反射性、対称性、推移性を満たすことを証明せよ。

補足問題 8.9 任意の $(a, b, c) \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して、

$$P(a, b, c) = \{(x, y, z) \mid ax + by + cz = 0\}$$

とする。この $P(a, b, c)$ は原点を通る平面である。また、原点と (a, b, c) を通る直線を $L(a, b, c)$ で表す。このとき、任意の $(a, b, c), (a', b', c') \in \mathbb{F}_q^3 - \{0\}$ に対して、次の 2 つが同値であることを証明せよ。

- (1) $L(a', b', c') \subseteq P(a, b, c)$.
- (2) $(a', b', c') \in P(a, b, c)$.

追加問題 8.10 13 人の審査委員が 13 編の論文を審査するとき、以下の条件を満たすようにしたい。

- どの論文も、4 人の委員が審査する。
- どの 2 つの論文も、ある委員が同時に審査する。

このような審査は可能であるが、どのように行なえばよいか、その手順を示せ。